

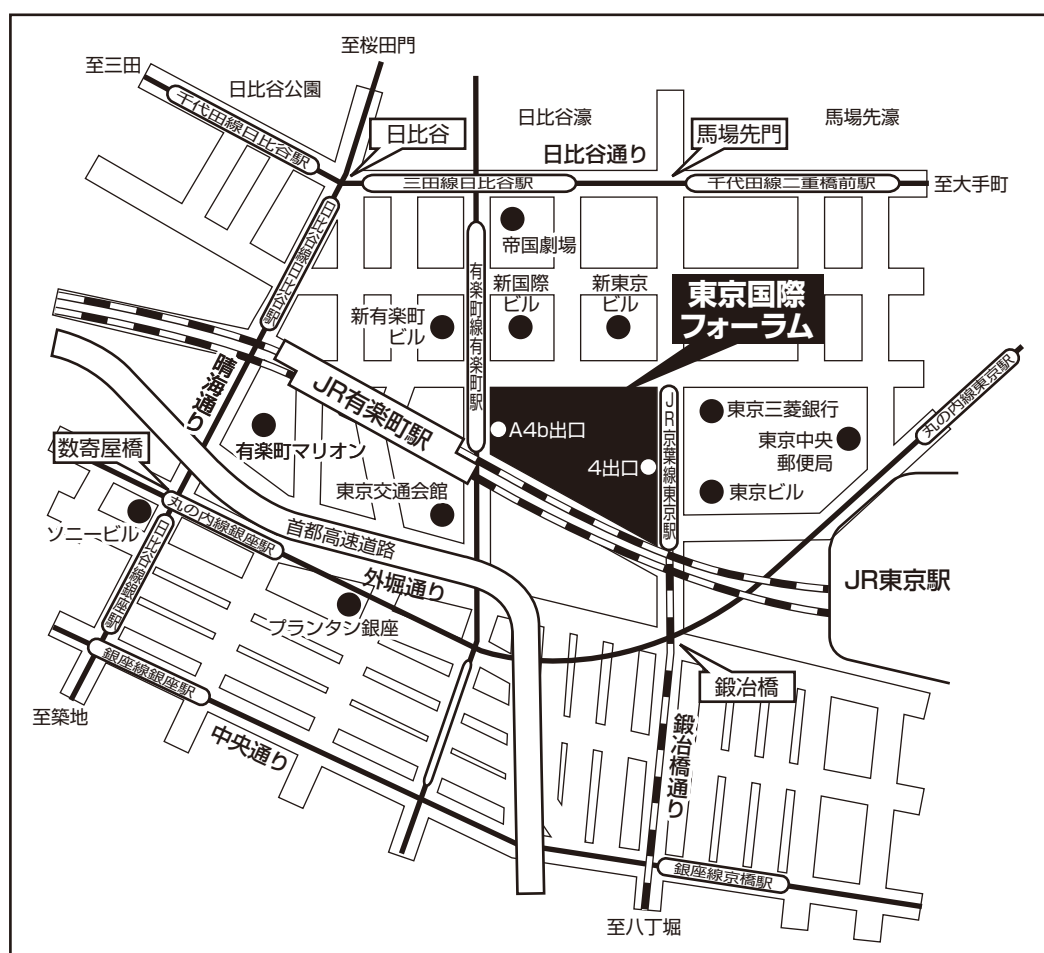
第11回 肺高血圧症治療研究会

プログラム

【日時】2010年6月5日(土) 13:00~19:00

【会場】東京国際フォーラム Dブロック5階「ホールD5」

東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL 03-5221-9050



受付は12:30より会場前にて行います。受付にて参加費(医師・コメディカルの方は1,000円、メーカーの方は3,000円)をお支払いください。

発表者の方へ

一般演題発表の持ち時間は1題につき発表7分、質疑応答3分です。

要望演題は発表10分、質疑応答5分を用意しております。

シンポジウムは発表15分(イントロダクションのみ8分)で、総合討議20分を設けております。

共催：肺高血圧症治療研究会
東レ株式会社

開会の辞 13:00-13:05

国枝武義(国際医療福祉大学臨床医学研究センター
化学療法研究所附属病院循環器内科)

●一般演題(1演題発表7分、質疑応答3分)

Session 1 13:05-13:25

座長 片桐有一(飯田市立病院循環器科)

1. 13:05-13:15

「心房中隔閉鎖術および冠動脈バイパス術後に増悪した肺高血圧症の一例」

小杉理恵***、猪又孝元*、和泉徹*(北里大学医学部循環器内科学*、北里研究所病院循環器内科**)

2. 13:15-13:25

「気管軟化症、肺胞低形成、心房中隔欠損症を合併した21-trisomyにおける肺高血圧症の経過」

佐々木章人*、石井卓*、土井庄三郎*、嘉川忠博**、長谷川久弥***、八巻重雄****

(東京医科歯科大学医学部附属病院小児科*、榊原記念病院小児科**、
東京女子医科大学東医療センター周産期新生児診療部***、日本肺血管研究所****)

Session 2 13:25-13:45

座長 田邊信宏(千葉大学大学院医学研究院呼吸器内科学)

3. 13:25-13:35

「ビタミンB1欠乏に伴う肺高血圧症の1例」

辻明宏、山田典一、萩原義人、太田覚史、中村真潮、伊藤正明(三重大学大学院医学系研究科循環器内科)

4. 13:35-13:45

「PGI₂持続投与中にACTH単独欠損を合併したIPAHの1症例」

杉本浩一*、中里和彦*、竹石恭知*、緑川早苗**

(福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座*、同 糖尿病・内分泌代謝内科**)

Session 3 13:45-14:05

座長 本間覚(筑波大学大学院人間総合科学研究科循環器内科)

5. 13:45-13:55

「膠原病性軽症PAHと難治性皮膚潰瘍症例の検討」

黒田廣生*、高木賢治**、小出純** (慈誠会記念病院*、東武練馬中央病院リウマチ科**)

6. 13:55-14:05

「慢性血栓塞栓性肺高血圧(CTEPH)症例におけるマルチスライスCT(MSCT)による

卵円孔開存検出の意義、奇異性脳梗塞発症への影響」

杉浦寿彦、船橋伸禎*、田邊信宏、川田奈緒子、上原雅恵*、坂尾誠一郎、笠原靖紀、巽浩一郎

(千葉大学医学研究院呼吸器内科学、同 循環病態医科学*)

Session 4 14:05-14:35

座長 深谷修作(藤田保健衛生大学医学部リウマチ・感染症内科)

田中住明(北里大学医学部膠原病感染内科学)

7. 14:05-14:15

「自己免疫性溶血性貧血に肺高血圧症を合併した一例」

會田悦久(青森県立中央病院循環器科)

8. 14:15-14:25

「シルデナフィルが著効した門脈圧亢進に伴う肺高血圧症の一例」

赤木達、中村一文、福家聡一郎、小川愛子、草野研吾、伊藤浩(岡山大学循環器内科)

9. 14:25-14:35

「シルデナフィル投与により四肢末梢循環障害、肺拡散能(DLco)及び推定平均肺動脈圧(mPAP)の改善を認めた皮膚筋炎合併肺高血圧の1例」

松尾佳美、浅島弘充、仲地真一郎、六反田諒、与那覇朝樹、萩原清文、猪熊茂子

(日本赤十字社医療センターアレルギー・リウマチ科)

…………… 休 憩(約20分) ……………

Session 5 14:55-15:15 座長 岡野嘉明(阪和第二泉北病院内科/京都大学医学部附属病院肺高血圧症外来)

10. 14:55-15:05

「妊娠中期に心不全を呈したPH症例に対するPGI₂静注導入・妊娠中絶の1経験」

小松博史*、山本晃代*、村井大輔*、縄手聡*、町田正晴*、小田泰也**、花谷馨**、裕光司***

(苫小牧市立病院循環器内科*、同 産科**、同 麻酔科***)

11. 15:05-15:15

「エポプロステノール(フローラン)の在宅持続点滴療法から離脱した症例」

渥美安紀子*、本間覚*、秋山大樹*、木村泰三*、森本隆史*、宇野希世子*、丸山秀和*、鈴木豪**、

林太智**、住田孝之**、佐藤明*、瀬尾由広*、河野了*、青沼和隆*

(筑波大学大学院人間総合科学研究科循環器内科*、同 リウマチアレルギー内科**)

Session 6 15:15-15:35 座長 福本義弘(東北大学大学院医学部医学系研究科・医学部循環器病態学)

12. 15:15-15:25

「原発性肺高血圧症に対する有効な内服加療により長期臨床経過を観察し得た一卵性双生姉妹」

中村浩士、原田耕志、久保誠、和田靖明、三浦俊郎、松崎益徳

(山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

13. 15:25-15:35

「肺移植登録が困難と判断された肺静脈閉塞症(PVOD)の一例」

永田泰史、田中正哉、津田有輝、尾辻豊(産業医科大学第二内科学講座)

Session 7 15:35-15:55 座長 京谷晋吾(京谷医院)

14. 15:35-15:45

「肺動脈性肺高血圧症(PAH)と甲状腺疾患」

船迫宴福、佐久間聖仁、宮地克維、京谷晋吾、山田修、中西宣文(国立循環器病研究センター心臓血管内科)

15. 15:45-15:55

「Epoprostenolにて加療中の重症肺高血圧症患者における甲状腺疾患に関する検討」

小倉可奈子、宮地克維、佃早中央莉、大西由佳里、重歳正尚、森あい子、溝口博喜、木村英夫、

宮地晃平、宗政充、藤本良久、松原広己

(国立病院機構岡山医療センター循環器科)

●要望演題(1演題発表10分、質疑応答5分)

要望演題 「軽症PAHの長期治療経験」 15:55-16:55

座長 佐久間聖仁(国立循環器病研究センター心臓血管内科)

松原広己(国立病院機構岡山医療センター循環器科)

1. 15:55-16:10

「PGI₂大量投与後減量中止し、ボセンタンを含めた内服治療でコントロールできた

14年生存特発性肺動脈高血圧症の1例」

松浦圭文、滝口寛人、原靖果、天久康絢、沼倉忠久、堀江孝至、太田保世

(財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院呼吸器センター内科)

2. 16:10-16:25

「軽症肺動脈性肺高血圧症の臨床経過」

佐藤徹*、片岡雅晴*、柳沢亮爾*、田口浩樹*、百瀬恵美*、坂田好美*、池田隆徳*、吉野秀朗*、田村雄一**、川上崇史**、
福田恵一**、小川聡***

(杏林大学医学部循環器内科*、慶應義塾大学医学部循環器内科**、国際福祉医療大学循環器内科***)

3. 16:25-16:40
「軽症PAH患者におけるPGI₂経口薬の長期使用経験について」

深谷修作

(藤田保健衛生大学医学部リウマチ・感染症内科)

4. 16:40-16:55
「肺高血圧症(PH)患者におけるberaprost・sildenafil長期併用療法」

竹内和彦、渡邊裕司

(浜松医科大学臨床薬理学講座)

…………… 休 憩(約20分) ……………

●シンポジウム(イントロ8分、1演題発表15分、総合討議20分)

シンポジウム 「肺高血圧症治療におけるPGI₂経口薬の位置付け」 17:15-18:58

座長 国枝武義(国際医療福祉大学臨床医学研究センター化学療法研究所附属病院循環器内科)
佐藤徹(杏林大学医学部循環器内科)

1. 17:15-17:23
「イントロダクション」
岡野嘉明(阪和第二泉北病院内科/京都大学医学部附属病院肺高血圧症外来)

2. 17:23-17:38
「膠原病肺高血圧症に対するPGI₂経口薬の使用経験」
桑名正隆、白井悠一郎、安岡秀剛(慶應義塾大学医学部リウマチ内科)

3. 17:38-17:53
「各種PAHに対するベラプロスト徐放剤の認容性及び効果」
波多野将(東京大学医学部附属病院循環器内科)

4. 17:53-18:08
「膠原病性肺動脈性肺高血圧症におけるPGI₂経口薬の位置づけ」
田中住明(北里大学医学部膠原病感染内科学)

5. 18:08-18:23
「肺高血圧症併用薬療法におけるPGI₂経口薬の位置付け」
岸拓弥(九州大学大学院医学研究院循環器内科学先端心血管治療学講座)

6. 18:23-18:38
「PAH治療戦略からみたPGI₂経口薬の位置付け」
松原広己(国立病院機構岡山医療センター循環器科)

総合討議(20分) 18:38-18:58

閉会の辞 18:58-19:03

国枝武義(国際医療福祉大学臨床医学研究センター
化学療法研究所附属病院循環器内科)

会社挨拶